**拍子層長齢離犬編春吉、保** 日午前九時出着して服務中の二十四 原子朝の二十四

**姚田號主 武田正吉(美)** 

大連市犯維特三丁目九六大連市犯維持三丁目九六

**熊裝術二丁目一九** 

· 立石 界 (電)

阿阿阿阿阿阿阿阿阿阿

は最近支票税酬では書政府 り入港の新来製船長の妻に依 り入港の新来製船長の妻に依

主任警部補 鳥越一市(引)

本天總領事館營務等敘事事 答照扱 沖 賢潔(字)

大時協會小澤榮大郎氏の回俱 大時協會小澤榮大郎氏の回俱 大時協會小澤榮大郎氏の回俱 東部職員人和田州一氏に對す る香融融から建に司官の手は 下され、四番の職歌が最重さ れ、井上職事長以下務官支援 れ、井上職事長以下務官支援

の犯跡明瞭なるものを直ちに をでは、長郷によつて政府

宅を許されずその健徽和屯皮 上げられ、悪優から被告へら 上げられ、悪優から被告へら

督者の不正は苛質なく檢察し

七百四

た大連市不老街六十一番三階の前となり伏鷹聡識されてる

場署長を應接室に案内し、二条制態保安課帳部中島男夫には詞日午前十時卅分任意出頭の形式で岡梭祭官に伴はれ検察局に召喚、厳戒裡に外づえ

大連市敷島町六 大連市敷島町六 大連市敷島町六

小崗子警察署長縣部 小崗子警察署長縣部

大連市浪速町一四六

大連市當久

良(影)

職東州應保安課整部 中島 勇夫(g1)

野町の東側衛ーー

に珍つた、用席者は瀬沼召水 西山俊、池田屯、曾田博、高 水恭造、佐和山一郎、山谷三 原一の諸氏でこれに本社より 奥一の諸氏でこれに本社より 東一の諸氏でこれに本社より

一臓に不成績であつた政府 した故岡田内保に腰を据えて一臓寺公訪問で園公は前議 の最大時局に一路邁進を激勵・景國通 五日の岡田首相 に對しその態度書誌とし現下

見で岡田首相の議會編 決意を固めた西國寺公 ・

年度以降三ケ年繼續專業と一億國、合計三億を昭和十一億國、合計三億を昭和十

コールキュールの地方選舉投行せられるヨンヌ縣ダンセス行せられるヨンヌ縣ダンセス

海張を 関張を 関係 のが 我が在 でが 我が在

全で閉會、社側を代表して山 に対通り) 満洲國協和食會護 定刻通り) 満洲國協和食會護

談山謙に

帝國陸軍明年度豫算で三大擴張を計盪、批は擧げて軍嫡時

頗る盛會

**大連新興俱樂部事件** 

扱沖賢率の三名を

大連市光風豪一三七 元滿鐵學務課養 引上 信翁

**哪市(日)** 

寫久公司

大柳菊三郎(云)

路博開帳幫助

大連市泰公布

劉祖 長 長 長 長

稲(記)

信翁(先)

**愧狀全貌暴露** 

驚くべき警官收賄の事質判明

21 (1) 対域の 1 対域の

大連市但島町三七

元新興俱樂部事務員 元新興俱樂部事務員

親數(元)

大連敷島町五二 大連敷島町五二 大連敷島町五二 大連敷島町五二

新興 クラブ事務員 新興 クラブ事務員 本田 興造で表

大連市福德

園寺公訪問

首相腰を据える

業能力の維持を考慮して第 数に對應する準備と軍需工 数に對應する準備と軍需工

以上の三大大綱に就いて各局 以上の三大大綱に就いて各局

在満駄在部映應急進設の。

れたが、負傷は左腕骨折で全

波蘭、アルゼン

チン、スペイ

傷を負ひ直ちに病院に敗容さ

今嬢は全く無力

高事であつた

質費)昭和十年度を以て一

その結果編成方針大綱を次のに就き協議を行つて居たが、

一、航空並に航空兵力緊急準備に 関する 昭和十 一年度 (大手六百萬層) に関する 昭和十 一年度

途中自動車と衝突、陰部に重要のだめ家族同伴自動車を驅

過般來明年度豫算の編成方針(東京國通)陸軍首腦部では

政友と袂は分たず

する對滿需要供給及各關係方 調心を持ち、經濟諸歷案に對 るが、就中阿總裁は日滿經濟

より多大の注意を拂はれてゐ

各閣僚も續々入滿か

陸軍明年度豫算に

二大々綱を樹立

第二次國防準備計

なす館で練裁今回の渡滿は山

必要を見んとしてあるが最一の投資は今後益々其のとしてあるが最一次 裁判 満投資 減州

補洲各地の

## 日六 五

東伊斯 製菓目は開催 ・ A 大 十 神 場 本 馬 ・ A 大 十 神 場 本 馬 ・ A 大 十 神 場 本

表就之语婧虔醇

光の壐

NO 12 TO 12

滿諸懸案解決 渡満を機

特に日満經濟調整を期上 我官意と懇談、之れが實現ので補別國政府及び駐補の 現地側に極力折衝

見後岡田首相は左の如く語つ【靜岡覵遊】西園寺公との會 首相語る

を公の健康は非常によいや を必の健康によいや をのであった、今日は本大十 をのであった、今日は本大十 をのであった、今日は本大十 をのであった。今日は本大十 を終るでは方の勢力を難したのが、 を終るでは方の勢力を難したのが、 を終るでは方の勢力を難したのが、 を終るでは方のの勢力を難したのが、 を終るでは方のののでは、 であれてはずいる。 をいる。 をい。 をいる。 を、

**軍人を一名** 佐官級の

と協議した結果内閣酬査局の【東京國遊】陸軍では内閣側

運命に就ては相

東中左の如く語つた 事中左の如く語つた 丁學忠の仲駿協定背反問題 のことなので詳しいことは 知らぬが従来とも地 盤鞴 係等から兎角休職協定背反問題 係等から兎角休職協定背反問題 を逃げた関東軍豪鮮副長板垣對滿諸問題に就き打合せ協議 少將は五日午後三時東京課發

なれた ない話に對し老公は修見も と自重して國務を遂行 して質ひ度いと言つて激励 された 日下内々詮衡 入れる事に大体

居る 居る

歸任の途に 板垣副 あ 3

共に陸軍中央部並に各方面と
接る登謀長會議に出席すると 長車

法來定就るかとたが案中 機上しては、 には 機と居官 と居官

大使招待

の観機會は五日午後二時より一 【大連國通】南全權大使招待

代表一

行來京

記念祝賀會 創刊十五周年 大連新聞

日滿協議會

生命保險會社協會專務運事生命保險會社協會專務 議 田 讓明治生命專務 議 五 文 聽明治生命專務

**外に隨員秘書十二を** 生命保險實土協會顧問 生命保險實土協會顧問 三 浦。義道 三 浦。義道 三 浦。義道 三 浦。義道 三 本生命朝鮮 玄坂 夏司帝阙生命等務 会 井、海 通 東洋生命常務 会 井、海 通 東洋生命常務 会 井、海 通 三 浦。義道 三 本生命朝鮮 文店長 行二十四名の50 外に隨員秘書十二名を加へ一 外に隨員秘書十二名を加へ一 大正生命取締役 金光養邦

「大連魍魎」大連新聞劇刊十 五周年記念祝賀會は五日午前 十時から電氣遊園內會場で開 健、養性社長の式離に大で林 満繊維栽培園東軍司令官の祝 が代體あり、會場は餘興等で 脈はひ歌を盡くして午後一時 元憲兵司令官

て病氣靜臺中であつたが四日二宮健市氏は東京の自宅に於二宮健市氏は東京の自宅に於

京圖線

すまいぞ ・ 吹き返した貌、御利益は蔑に ・ 吹き返した貌、御利益は蔑に

0)

花柳病科、肛門病科外 科、產婦人科

CONTRACTOR

その魅力 女の 宫商吉山 經 血會式株品要立新

大連市青霊豪七〇大連市青霊豪七〇 起訴理由大場署長 彬 山(部)

一旦樹騰した舊北線ソ聯位業 残つてるたかしら 解決、さて懸案らしい

京圏線この魔連織の彫製、夏

廣告の御用は電気のの番

日滿諸縣案を

電話四六〇六五衛軍館前京都族館園

行するものと概られて居る 行するものと概られて居る 行するものと概られて居る

の一日を歌を盛して午**長四時** 花には遅れ馳せ乍ら小春日和

獨逸有力記者

の賣揚

事務所)六日午後酸ハルビットには、大田県の一部のでは、一語のでは、一語の

傷病長七名及び年後三時音列 五名を加へ合計四十名は午後三十二分階列車にて資林より それがく闘盪。七日頻京よりついた勇士が六日年載十一時 取にてハルビンより二十八名

する

にて一路南行

武田所長の挨拶と選手一行ごをなしたものである(寫版は

滿鐵運動會

客馬車の整理

新京署乘出す

流し馬車も今後絕對

日

### 洋服や珍らし 不歸國者急に増加 いものは没收

ルターファからず

を決した自分と一緒に を決して要の学服四着、レコード六を発展四着、レコード六をなし自分の学服工者と を変の学服四着、レコード六を変の学服四者、レコード六をなし自分の学服工者と

に珍らしいものは没收され に珍らしいものは没收され に珍らしいものは没收され でしまつた はな多くなつて来たのでハル はな多くなつて来たのでハルト を加へるべくいろ / 方法を 間じてゐる

罪取訓べ中

当が満人であり其の取締はな 一生が満人であり其の取締はな である程でこの客属率の取締 については常局にても充分留 については常局にても充分留

相 市場で 掏らる ・充分注意されるやう望んで 水降疾馬の使用、車体の著し 市場内とられた、近頃市場内於 く不潔なもの等についても馬 を掏りとられた、近頃市場内於 く不潔なもの等についても馬 を掏りとられた、近頃市場内於 する筈である につとめてゐるが各自に於て すりが横行し當局は犯人逮捕 につとめてゐるが各自に於て

に

あらず

全新京、

満洲國軍に凱歌

0

行中名譽の職傷或は病に傷

職なく ・ なく ・ はいので 新京場では今後很 が人 ・ を関くので 新京場では今後很 宗一は近日午後六時頃吉野町新京花園町三丁目四ノ一立川 沿線都市對抗八百米リレー

優

で 四時大連補鐵運動場で暴行さ 第二十五回沿線各都市對抗八 第二十五回沿線各都市對抗八

一大学 では、 一

無(先)

A

1 0 1 0 0 0 0 1 I 4 0 0 0 0 0 1 0 0 0 4 0 0 0 0 2 0 0 1

三二輪 打得安徽盗三四残失 ● 前打 1 5 0 3 0 0 1 0 1 0 木木 0 5 0 1 0 0 2 0 1 0 下 7 3 3 1 1 0 0 0 0 0 0 0 小 3 4 1 2 0 0 1 0 0 0 0 0 4 4 0 3 0 0 0 0 0 3 0 3 0 2 0 0 0 1 3 0 3 1 0 1 0 0 0 0 0 1 1

第一 競馬 (九頭) 一、六〇 (後) (一) 四四 (2) 一 ( 馬第五日 9A-4

春競

主任教師を招聘 主任教師を招聘 主任教師を招聘 + 樱正宗二合 慶典三站盃付瓶詰 カンドー 御便利ノ紙製コワ 類專門

n

#

2

ラサ

4

4

Ξ

九

慶典四合瓶詰

瓶

櫻正宗四合瓶詰

野

外

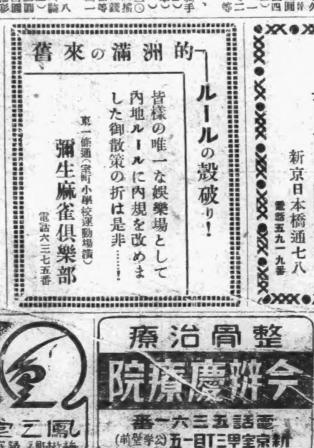
御

宴二

0 御 用 命は……電話三三〇〇番 0

0廣

E 18



塗 田浪姓洋

季節高級具服發

黎明兒童舞踊會 純益金を寄附 臺灣震災義捐金は本社寄託

看護婦室を

來る十二日は

一、神多二わ加 管樂部員 一、神多二わ加 管樂部員 直に犯人逮捕

頭佛教衆徒翳型では

釋尊降誕二千五百一年

て無許可拳鈴所持者が観々と 一件等の犯人檢學の副藻物として 

小學校に集合し

所持者は

今朝積んだ更科のそばで祝杯

通の人に想像出来収親しみを 地の名話は飛行家の調期生は普 める話は飛行家の調期生は普 があるものでない」と離をひそ があるものでない」と離をひそ

分翔破距離二千三百三十キョ

92347-两赤大白杉工 西小田井小西赤大白杉工 861日-15日 P· 5日 P·

を降して同

分別破距離二千三百三十キョ 放に日満関都一日連絡は大成 功裡に達せられた、飛行場に は兒玉副社長、随口管區長、 間記者等多数詰めかけ「おめ 出度う」「維苦勞さま」「乗 心地は如何です」「とても上 々」など一しきり大混雑だや がて今朝東京で積み込んだ

など職場のやうだ、東京と大手交通部大臣病のメッセーザは

本社学田記者の試乘記 地域をにやつて来た世島操縦士とのが頭を出す。水田所長は更生ので河底六尺の深さで二十米でので一次が頭を出す。水田所長は更大の大変操縦がある。で一次を増水するので干別時を特でして河底六尺の深さで二十米である。 ことが出来た色々事情を終合しい破片二、三を拾ぶるとが出来た色々事情を終合

それと話はつきぬその中に遺 能二氏の遺骨が遺族に抱かれ 十一時の臨時機で京城へ立

期生大楽学経士が操縦して京りに來る臨時機は亡き友の同

に見避られ定刻迄一時間

を認める頻気だめ を認める頻気だめ を認める頻気だめ 更科そばで 脱杯をあ

行今日の成功を説ひあつた。 今日の試験で感じたことは痛 別の飛行は女や子供にも純体 別の飛行は女や子供にも純体

4 0 1 0 1 1 0 2 0 4 0 0 0 0 1 1 0 0 0 2 0 0 0 0 0 0 2 0 0 4 0 0 0 0 0 0 0 1 0 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0

4 0 0 0 0 0 0 0 0 1 1 3 0 1 0 0 1 0 1 0 1 3 1 0 1 0 0 0 0 0 1 0 2 0 0 0 0 0 0 1 0 1 100001000 滿洲國打得安徽茲三四寶失

治再勝

九人野

履身年 腹底書携帯本人來談〈午前中〉 別元保證人〈市内居住者戸書二名〉 がイヤ衛 員募集

本人來談《午前中》









記三・〇尺五番の大五番 発売元

新京黎明兒童舞踊會

100 南西の風暗時々曇 日633年前四時二十三分日67、年後十時四十八分 月523年前七時二十三分 月523年前七時二十三分 月523年前七時二十七分 月524年前十二時二十七分 月524年前十二時二十七分 月524年前十二時二十七分 月525年後十一時二十七分

出金之部

金五十週也 会會堂借人費金五十週也 高貴貴貴 金五十週也 高貴貴貴 金五十週也 高貴貴貴 金五十週也 高貴貴貴 世費 全五十週也 高貴貴貴 世費 金五十週也 高貴貴貴 世費 金五十週也 高東民美術的 全五十週也 高東民美術的 金五十週也 高東民美術的 金五十週也 高東民美術的 金五十週也 高東民美術的 金五十週也 高東民美術的 金五十週也 高東民美術的 以上 金三十週也 奇錦人會寄附 以上

を類温

第二個變表會入場察賣提

金五百七十二圓大

るは横綱の誤りに付訂正 角力番附中張出横綱玉綿とあ 現大業動館原 11/53/02 関帯動金県 10音8/04 砂事動金県 10音8/04 が事動金県 11/53/02

舞踊會收支計算

新京百貨店 吳

然しれ、後ちゃん――優の親友 のい、快男兒で、味噌過ぎの構塑 のい、快男兒で、味噌過ぎの構塑 のい、快男兒で、味噌過ぎの構塑 が京間を高級自園単でナッ飛ばす

外には脈形の避甲とは除り交陽ししになれば中気で形く似だっ僕は

『お州原線・大きな子供で…』 「さうかも知れないわっ私なん

物だが、群心と直ぐに、女給さんなんか大に喰はれてもい」のであ

七、一〇尺八合奏(東京) 中尾都山社中



●一白の人 待てば甘露の日和も来る物事焦るべからず 乙と辛と癸が吉 一二点の人 平和なる割合に



首都。相應い豪華。殿堂

一七五話電(ロトメ元)通條一東京新

SX O XX O XX O XX O XX O XX O XX



帝都遊覽飛行招待福券附

新名●金龍洋行・春の全盛市

祝町.聖徳太子堂一四.五.六.七.八の五日間(夜け九時迄)

陶磁器。漆器。硝子器。家具。調度品。日用品。花瓶。床置類 恒例.現品整理大投賣 : 新作品發表會

マネキ都帝標準作大超。前空上史書映。倒傾、力能全・霜星五。社パ・姿。人武。燦。線死・滅不光榮!!。迫切封



圓

宿

御

一泊八十錢

京 驛 0 服 浴室スチ 中 飾 央通

告二、第四時 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対して、 をがいる。 を対して、 をがいる。 をがいる。 でいる。 でいる

局

等

御履物

新京吉野町二丁

深町履

電話二九八一番

辯護士

動正

六七

尊位

寅

治

御川命は是非當方

芹幅中本

人折り 一柄タ

傘帽子-1

話四九六〇

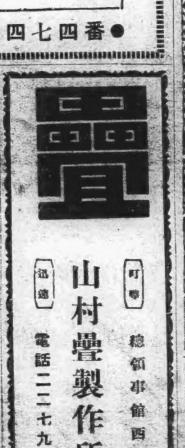
4













(四)

經營は時期尚早

國營保險會社

知れず胜目されてゐる

さった

日

山 お買求めの絶好の場に、以下景品や書人の場に 周周出資本 張 所店店

讀書。裁縫

が進まれこんな時に

鬱鹼廿五周年を壽ぐ

聖公會感謝祭

秩父高松三殿下御參列

密輸と知りながら手鞭上は 洲國當局は近く離照制度を採ふ英大な數字を示してゐる。 健停止すまいと見られ昨今滿にその價格三千五百萬圓と、銀塊の洗出はこゝ當分現狀の出の分だけでも過去七ヶ月 げ足を示すか豫想さへつかず

題は大きく且つ顔るデッケにないが何もさうと決定し

譚には行かない

だ 渉は十日頃より開始されるが 事件の措置 一、ハルー刷での楓嬢養犯して 【東京関係】南駐稿大使設電 今回の変渉では

一のみを協議する筈である

縣の膜汎な地域に

第二次國防擴張さ

内外の路情勢に順適して豫算 を得ざるものに於ては國防費 されてゐ中である、即ち 高 橋敞相け の編成を行ふ以上、真に巳む に於る盡

つて活動を製けてゐたが愈々 的準備工作に偕手し大道とな 的本情工作に偕手し大道とな

注目される藏相の豫算方策

銀流出に惱む北支

嚴重取締り勵行へ

北支では各關係へ嚴達

" 諸懸案協議延期

大田、リトピノ

るため省及び市営局より發歩 日英交職の式を閉じ三殿下にると共に紆節の私運を摘發す 中英國★歌合唱裡に鷹はしいると共に紆節の私運を摘發す 中英國★歌合唱裡に鷹はしいけり かった のかった 成割前縁を行び 十時

例する冒官明した ◆訊問し遠反音を設見大第載 ◆訊問し遠反音を設見大第載 せられた せられた

ローマ法王廳ミ

交換問題は既に一九二二

正式外交開始か

外交使節の交換交渉始まる

▲御戒電を御發決遊ばされた

皇帝御接伴關係者に

ると云ふ事だ、防止策といって銀行が直接手を下す課には行かず一切関係電局に 安せてあるが果して護照制 変せてあるが果して護照制 では未だ聞いてゐない 会財政部當局級 (機塊流出の事質は充分認め なる。然し輸入が許可制 てゐる、然し輸入が許可制 になつてゐるからと言つてになつてゐるからと言つてになつてゐるからと言つて

滿蒙交涉範圍

棉花加

は北癜觀蔵完了を見たので近一並に京城新京間である

地の各

空演習に

聯合防護團結成

愈々近く結團式學行

國權侵犯、境域確定

『東京國通』 天皇陸下には六日午後零時州分より 「東京國通』 天皇陸下には六日午後零時州分より でせられた秩父宮殿下 観兵式諸兵指揮官朝香宮殿 ではじめ率り、岡田曾相以下各關係大臣並に接件 委員長林權助男以下各接伴員、比叡総長、牧野、過 委員長林權助男以下各接伴員、比叡総長、牧野、過 で、本床武官長等官内官約六十名に對し、御陪食を 仰付けられ、移つて陸下には六日午後零時州分より

日と共に多きを加へ朝鮮鐡道 この世界的狂騰相場は何時下當局の躍起取締りにも拘らず めてゐる現狀である、しかしつて滿洲から流出する銀塊は 税關吏もこれを拱手通過せしかルヴァ、ラッシュの変に乗 如何とも爲し離く事内檢査の

P D M

材甲板

少吉川商會

遞信精油

作興

で

校助教養及川儀右衛門

満洲國側の對策 當局は引續き研究中 七月間に三千五百萬圓流出

智を見墨した 習を見墨した

愈々艤裝完了 ノルマンデ

を避けて正午散會、午後一時曹及等の訓示をなした後協議

はほどんど八萬順に達する海があったの大西洋航路に就航する筈である、ノルマンデー號 製されるやう至れり霊せりの限定して快適な海上生活を満

数図通しマサ

側當税の採用を提議し度い 高常の線入制税若くは輸入数量 の線入制税若くは輸入数量の線入制税若くは輸入数量

定目下上京中の井上遞信局長々明年度より實施する事に決

マサチュ

セツツ州知事語る

他の關係から未だ開設の運び 【東城國通】豫ねて經費その

各属長が

京城無電

消される事となつた

明年度より實施

海の女王

綿製品輸入に

周知宣傳、奉仕を米周知週間として郵

布された題信

レットによる築務

の六月一日から二週間 貯金者に貯金通帳袋

し和衷協力の實 び官吏の本分を とし事築変の精

保險契約者に保險料



**州、西南場** 

春

議議 洲松 部堂

電話三八四二。振菩奉天一二六五

一七連日朝 0八二五德

を取って居ります。 を取って居ります。 を取って居ります。 のまいて連も経済的で、 ので、要極簡單に、優雅な着色が ので、要極簡單に、優雅な着色が ので、要極簡単に、優雅な着色が ので、要極簡単に、優雅な着色が ので、要極簡単に、優雅な着色が ので、要極簡単に、優雅な着色が ので、要称簡単に、優雅な着色が ので、要称簡単に、優雅な着色が ので、要称簡単に、優雅な着色が ので、要称簡単に、 ント・新京支店

第森二交 件長榮轉

任命される

**に對し大、公使何れを派遣す** に任命されるか否か今のとこ 決定した。日本政府が法王鵬 プロ、マレラ氏が新たな代表

早急實現困難

當局意回を表すー

民間側對決定

阿多電五二五五面

日本自由主義の一方にの清澤別氏は、自由主義の一方にも清澤別氏は、自由主義の一方にない。

終了、二十九日午後一時級、報査・五月二十八日迄に

呼んであるが、本社下村事業 ともにいより 全義的人気を ともにいより 全義的人気を

※ 地門檢證を行び全十區劃を決と 局の後我を得て五日午前九時と 局の後我を得て五日午前九時と 周の後我を得て五日午前九時

全コー

期日漸

迫る

★ 逋

新京リ

V

7 ラ 7

民情に就て

政部總務司長星野直樹

すが、機底に於て此の國民全 体の選率心がなかつたら、如 何にして今日の興盛を期する ことが出来ましたらう而して 此の事實は寬に被等が多年の 出力である結果得たる、政治 上の聴明の表明以外の何者で とかりましゃう

日個人に對する自信力型く、 自分の腕一つ身体一つで天涯 地角剤る所に地步を開拓し、 地角剤る所に地步を開拓し、 地角剤る所に地步を開拓し、 を考察を加へて見まするなら は襲奪性此の長所に知らず、 で其の界所の故に一細著しき が繋に全体として見ますれば が繋に全体として見ますれば

社

說

居留民會

役員

來る廿日總改選

早くも潜行運動開始

勢酌婦も有權者郵便投票も可

競技會

一般の人気を駆注する観客より雅想投票を募 恒例に

利用紙に書いて及職募者の住所

て機組職等す

第五回シ 3 ウヰ V F ウ競技會

「催る更一吳村はに動の半表上 ててビリ大新分るを受店ンを多者とせ個服特書しに他ンす成審研新ラ頃間を免しませた。 では、「一吳村書しに他ンす成審研新ラ頃間を受加事にに対した。」 のとざに店に査工委員にあるを布開をの報報を受力を受力を任工で表現の注意とは、「一世のとのである。」 可得節り陳身りれて等のとく程。 可得節り陳身りれて等のとく程。 「大新分る受加事にに対して表現では、「大新分を受力を受力を受力を受力を受力を受力を受力を受力を受力を受力を受力を受力を表現である。」 「大新分る受力を受力を受力を受力を受力を受力をである。」 「「一旦のでは、「一旦のである。」 「「一旦のでは、「一旦のである。」 「「一旦のである」といる。 「「一旦のである」といる。 「「一旦のである。」 「一旦のである。」 「「一旦のである。」 「一旦のである。」 「一旦のである。」 「「一旦のである。」 「「一旦のである。」 「一旦のである。」 「「一旦のである。」 「「一旦のである。」 「「一旦のである。」 「一旦のである。」 「一回のである。」 「一回のである。」 「一回のである。」 「一回のである。」 「一回のである。」 「一回のである。 「一回のでする。 「一回のです。 「一回ので

福司機期日及場所が開夕刊にて観察 五月三十日

薬作品締切 大月五 総紙 自由 総紙 自由

爲替相

▲上海爲替

廿四日から開く

**参加申込受附は二十日限り** 

の他の爲特に午後十一時迄一十八日に限り寫眞撮影其二十八日に限り寫眞撮影其二十八日に限り寫眞撮影其二十八日に限り寫眞撮影其二十八日に稱示す。但し新京電業局ショー表(但し新京電業局ショー

を窓の下隅に貼付し之を表別側には「比賽」の印刷動力には日本側に「戴」、満地を割りませた。

明の道へ み類関の生活

大選者には大の賞金を 大選者には大の賞金を 大選者には大の賞金を 大賞が半ンドウに解係 大賞が半ンドウに解係 第一第三四 東東東南向

関係できる。 ・ 14 ・ 15 ・ (四月六日後編) (四月六日後編) (混合百斤植設) 北陸投版所

一等作品は一切返却せ

第一回寶

45二回

新京取引所市况

の版権は満州

京二鴻路實業 六月下旬



ビ無撫ッ順 滿鮮一手販賣

| 本高 | 10m | 1元\*10 | 1元\*10

本棚·

月六日後場

屋·茶

XX OX OX OX OX

濱江省縣參事官會議

開催

## 江公署土木科で計畵樹立 早くも工事を開始

た堤防の復讐に勢めるとと

が工作よりも單に破壊され

が工作よりも單に破壊され

が工作よりも單に破壊され

が工治と地帯、学生縣などの

が、寝稜縣、碧塗縣などの

が、寝稜縣、碧塗縣などの 濱綏線の將來を賭し

る一かりで

野であり、日人輪手の技術も 見違へるやうに上達して来た ので、随分面白い競走が繰り 返へされてゐた、タイムは從 来に較べて各種馬を通じ著し い誰歩の跡を示してゐる、配 一、大〇〇米を二分三十二秒 で、八〇〇米を二分三十二秒 で、八〇〇米を二分三十二秒 司法制度改革 法院、檢察廳の舊弊を打 司法官

HAOL新興社

特別廣告

手数もか

費用も僅少、至つ

れ ま

見える旨さ

変 梅ヶ枝町四丁目

電話三三四一番(呼出)

朝日通十七新京十 電話で金型

語三八九五番 居會計畫館臨地方可確保有 調理 南洋師年廿九一流

電六九〇八番

終り、今度の日曜は其の第四 日目に書つて居る、初日戦衆 田目に書つて居る、初日戦衆 世方を登高レコードであらり、 がし最上げの方面では郷待された程でもなく、五四馬券に れた程でもなく、五四馬券に れた程でもなく、五四馬券に でって新文成績も向上して来 て、第三日は入場人員三千有 飲名、設置總額五百四に達す

#### 丁ルン レストラン ランチ(二皿 65銭) デイナ(一皿 50銭) 芸術飲物等へ 優隆 低度 宴會へ一人韓

三省堂製本所

魔告

0

II

第111111日の報

イ祭が来る五月十九日から三 日間開催されるにつき、宣傳 統一の爲めに此程各機關等集 の類果推議された『北山廟宣 に終で決定せる

一分に宣傳の効果を挙げるこ を紅密製造の瓶其他の陳列即 を紅密製造の瓶其他の陳列即

官林における

む付す 小機能量シャ

製本専門

ホテル専園娯楽場 キテル事務員へ講話。英語。日語、義務語で解シマス



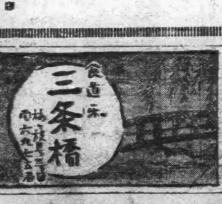
毎八五九四世写時ニルビ学者 美術看

H 活京 雪朝 七日 三四



株の芸本は

木 -





滿 である。である。世界ではなく牡丹江の破骸にを最も興味ある話組の破骸にを最も興味ある話組 閉鎖され

北

E

>

助費を支出する、目下施工では省公署から約十萬圓の補の者をして施業は軽公署の事業として施業は軽公署の事業として施業は軽公署の事業として施

大 (ニハビン支局競ど) 道外庫當 女紅質は昨春山東から哈爾賓 女紅質は昨春山東から哈爾賓 女紅質は昨春山東から哈爾賓 女紅質に對し煙酸杯を押しつと は紅質に對し煙酸棒を押しつと は紅質に對し煙酸棒を押しつと は紅質に對し煙酸棒を押しつと がこのことが正陽着の耳に入いがこのことが正陽着の耳に入いがこのことが正陽着の耳に入れたのでは選に偽資源として苦しめて心た。

古林十四萬市民

目丁二町 放辦 番三二九三雲

て簡單只の一點

多季の換氣を説明 生的の何物でも

明明 から暖くなつて来ると。じ やドブ味には今のらちから から暖くなつて来ると。じ やドブ味には今のらちから 可反してやつて来ます、今 にらんと不便の妖態に持へ の一四は夏中の千四にも相 て了ふと宜しい、盛りにな を うす間い合所の間の版 恰も泥漆と、 その前に天井 恰も泥漆と、

大井の高さを持つ の大井の高さを持つ の大井の高さを持つ

れから多くなる

高過ぎてゐる、

(補洲中央銀

が ししか増えない、も一つ面白 で ししか増えない、も一つ面白 で は、 その後のものはその率が少 が いぶ點である

**酸素の交換は人間生存** 吸する事は健康体の第 吸する事は健康体の第 である炭酸 生物の呼吸!そは生物

無孔を作つて換氣作用を充分 しなくてはいけない、換氣孔 は窓下の床近くに作るべきで はないでせらか はないでせらか

に接しなくてはいけませ

分灌水してその上に蒔き付けの間い場合は砂等を混じて光

く 苗が完全になりましたのないうちに第一回移植を致しないうちに第一回移植を致し

ブラウンン

覆土は種子の大さの二倍位で よく蒔き付けたならば、乾燥 が出さないために凝等で覆ふ が出さないために凝等で覆ふ

ですから本植をしま

身長ご體重この關係

異期的に現はれて來る 新費に大腿多く、秋になると 身長の發育は、統計によると 窓の下窓でなくては完全な換窓の下窓でなくては完全な換電車の窓の小窓を見給へ必ず窓の中央部がひどい、無研究のの中央部がひどい、無研究のの中央部がひどい、無研究のの中央部がひどい、無研究のの中央部がひどい、無研究のの中央部がひどい、無研究のの中央部がひどい、無研究のの中央部がひどい、無研究のの中央部がないというない。

体温の調節を行ふために なると氣温が下るので、脂肪層を を沈著するためで、これは防 変の役目を動めさせる、この は自然体重がふえて来る、こ は自然体重がふえて来る、こ は自然体重がふえて来る、この が選手の、皮下脂肪の厚さを かつて計つたがそれによると がかって計つたがそれによると が過ぎよりも厚かつた にれは、空氣よりも水の方が 体温をより多く奪ふため自然 ら排氣すべきです

一分)も支がのびた、

▲新京キネマは金語樓の

**着権した方がよいものと土地** 世界のです、とか惜しむ様では が成績は 到底得られ ません が成績は 到底得られ ません が成績は 到底得られ ません がリンシングチームを加入させてれに十数名の本場仕込みのジャズパンドを網羅し一座個員七十余名の大一座である員七十余名の大一座である。 一点のみの編成で中にもヴァラエテー春の踊り十五景は本年の呼び物と云ふ可くその絢燭の呼びも云ふ可くその絢燭の呼びれてゐる。

帝都キネマ上映 ラウンの カス

れの旅人」 (寫眞はブラウの大統領」 柱章太郎の 一層

は現在それぞれ

新綿も各種豐富に取揃へてあ

◇受渡貫目は正しい

は迅

は終値をします。その際は終値をします。その際は終値をします。その際は終値では水排のよいやうには水がの破片等を入れその上に細かく篩つた土を入れます。その際は終値をします。その際は終値をします。その際は終値をします。その際は終値をします。その際される水準が出れたらは新聞紙を取り除される水準が出れたらのですから細心の注意を要さ 事を ・ます ・ます ・ます ・上院に味の素少しき ・ます ・たしにしませら ・にしませら ・でものフライ=魚は が粉をまぶした。 ・な物をまぶした。 ・な物をまぶした。 ・ないが変がながない。 春

御壽司」の御下命は!



「出前迅速」 電話三二八三番御底行ー野遊には當店自慢の松前壽司を!!



肛門病科科 内科心児科 電話五六



白葡萄 時代來る 酒 0 人元 商

DATE STATE S

る時 人体に衛生上良い温度は横氏 十五度ー一人度である。新京 に於ける氣溫状況を見ると一 月中の平均氣溫は零下額氏一 七度三分、七月中の平均氣溫は 四度五分と云ふことに頻樂台 配鏃の統計になつてある 配鏃の統計になつてある 記錄の統立とに頻樂台

寒い場合暑い場合住居衛生の一番機動の氣温は先述の十五度してある近米体だけを氣持よく温めるよりも窒を一定の温度におることが人体に有害であると言ふ説がある(迫 大度六分景高氣溫は三十六度 て見る東京で豊低氣溫は零下 で見る東京で豊低氣溫は零下 

お馴染みの

0

日本歌劇來演

報温を心掛けて

日本歌劇界の王庭として亦レ ヴュー界の白眉として数年来 満洲ファンと馴染み深い 日 本少女歌劇座は本年も朝鮮總 管所鐵路局の慰安に招明され 三月渡鮮釜山を振出しに各地 に於て大好戸裡に公演しつ あるが來る五月 あるが來る五月

十日より公會堂で 

是非御用命下さい

三等町四丁目(郵便局隣)

公茂寫眞材料店

電話六三八〇番

現像燒付は迅速丁寧をモット

とす

る材料部に

優秀

12

技

術

を 誇

3

寫真

は 5

完 麗 

綿のお手入時

アン・ツー・スリー: イツ/マニカミカンフ車/

五月十五日都季大祭 東一帳通消防燥横!

唄東海林 東西南北足まかせれたり道中双六は サンナギタサノアレフィンコイトヨマナノ豚栗手 秀夫 太郎

選振作は武士道にありと御監 めての天完武道状合の御催し を昭和四年五月更に昭和九年 六月皇太子殿下御際生率説武 道天完試合の御催しを逃され 指小、補別側に於ても昨年五 月全端武道天完試合の御催し 連はさる又文部省が大正十三 年より全國中等學校に武道を 正科に編入政は先年文相が混 作動系の測中にある日本の思 作者と休育の獎勵に全力を簡 付せざるべからず」と力歌し て日本武士道の士氣を競集し で日本武士道の士氣を 動心を武士道によりて個長精 かが表して海に恐惧し

排

に

就

.

イン、エンドラインに近く來特に附言したいのはサイドラ

るならば如何なる攻撃も恐っ れに對する防ぎが完備して居

新京高女

取扱機は信息

切りの

B 2 は稍右後方にB 2 は の 位置はストップの陰にあり に B 3 の位置はストップの陰にあり に B 3 の位置はストップの陰にあり 位置は少し右に寄る又一つの がほじ少しB 1 B 3 のカベーをす 一とは中央接は普遍の通りま1 とは中央接は普遍の通りま1

おは未熟者で排球に就いて設 以上種々書き立てましたが継 のの判断を関連してはならぬ

**当**洋

論(二) 動(二) 動(二) 動機能の不完全(新京 を奉げた)三、各機關 を奉げた)三、各機關 を奉げた)三、各機關 を単げた)三、各機關 を単げた)三、各機關

九年度劍道部業績

以上普例を書いただけである

Farsはストップに雨サイ 右方の場合

き、類は嫌ひではなかつた。 ちぐさと來ては、手のつた。 類は嫌ひではなかつた

自はどうしてもちぐさが放さ 中々いたづら好きな、はしつ こい奴だつた。そして、獨り でそこらをかけ廻つたし、も らざうに見せてるたが、事實 中々いたづら好きな、はしつ こい奴だつた。そして、獨り でれる。他 たりして熔々としてゐる。母 たりと、毛も母猫程には

ません。今に見てるてごらん なさい、私たちにもどんないなさい、私たちにもどんない。

高く飛ぶわが思ひは何處に実けき空に雲ははしる。

春

たんだ?』と私は訊ねて見た 『離が一体そんな事を言つ たんだ?』と私は訊ねて見た

あっされどわが春はいつ來る しづかに時は流れ移る いつかに時は流れ移る

報次第

日

に成日苦々しげに妻に言つた ものに一角興味を持たない私 とうするのだ?』 家畜といふ

等者が私の友人であるからだ で、それは、常時私が中かった。それは、常時私が中かった。それは、常時私が中かったからだけではない又 感動深さ一篇 郭沫若「武昌城下」

在 けではない、言ふならばリア であるといふことである「武中 であるといふことである「武中 であるといふことである「武中 に描かれてる

金属学かなりし頃の、北伐車行進の一つの場面、その復要にある政治部の誘君の活動の姿であるそれが、一度はロマンテシズムの誘將であった第君によつて今は何と素朴に表々と描かれてゐることからる。最後の數行に言ふしたった吳属学を優遇するやちになつた所謂國民の政府だつた吳属学を優遇するやちになつた所謂國民の政府

私は東京郊外の郭君の亡命 私は東京郊外の郭君の亡命 で、後郭君は専ら中國古代史 研究に専心し大きな仕事をして来たのであつたが、なほそ の文職を捨てず今日この佳作 あることは私の大きな裏びで

御

原大和通り六五番地 販賣並代理

オートバイ

高級自轉車

桐

された現

来たのだといふ気持ではあった。然し、いざ動くとなれば 家の中に散らばつてゐる樂財 道具も片附ければならず、永 い間世話になつた誰彼へ挨拶 もしなければならぬ。その上 一番困ることは、方々への借

美=輕快

廉價!

直及这次

確實なる修理安全に

蒲と水

てるた。然し大きくなるたち 伸び、まるくくと肥つて行っ た。

本天にレコードをつくる會社が出來たそうである。ひとつ、滿洲文化のために大いにやつて質ひたいものである。これには、幾つかの方面があるが、先づ古くからの地場があるその方面の才能ある人々を利用すべきである。教言の民職などを日本語に移して本来のメロデイに載せることも面白いであらり、川島芳子君の唄だつて相当なものであつた。単なる内地のレコード企業の模倣で終らないことを望んでやまね。(南山 最) 『O - の姉さんが來て、さ 見非共自分の方へ貰ひたいと と記述している。 これでなくて

を展別するために、「白」と称ばれてはるたが、原質はと称近になつてるた。そして尻で中で、この「白」と、そして尻が中で、この「白」と、そした中で、この「白」と、そした中で、この「白」と、そした中で、この「白」と、そした中で、この「白」と、そした。大きな三毛のまが、四種のとは、これ、大きな三毛の子稿はじゃれ通った、大きな三毛の子稿はじゃれ通った。

た。一それを私も知つてゐたとりつき、夜は彼女の寐床の裾の方にのつかつて誤つてゐ

满洲色 V 3 -1

٤

御実會は特に御物物

御勉強いだ

開

●部員多數御念上

の方でもよくな

ーの細唇にやることにした。 でも、間もなく、寒はちぐ でも、間もなく、寒はちぐ

ことだ。そんな事は、前々からわかり切つたことではあつたが、永い門住み慣れて、惰性的な生活を続けてゐる私達には、今日の日までそれに對する用意が些かも出來でゐなかつた。私は妻と顔を見合せ 溜息を吐いた

新 刊 紹 介

を れど、さうと聞いちやわたしだつて、もうどこへもやりませんよ』

では、その家はどこまで 繁昌するか知れないんですつ ないよのは連も珍らしいんで で置くと、その家はどこまで 繁昌するか知れないんですつ

會議所發行定價金三十錢) ○大連市販島町八二大連商工

田

右 太

各種材料部 製 造 部 製 造 部

電話 長 四七三九番 新京 睹町 二丁目









・トスリウツ。シバヤジ 節 ルテ木際國 調子のヤカスイタキ・ンピル のハ五表代版理





勉强中野地大 をのんで下さい頃はハツ をのんで下さい頃はハツ



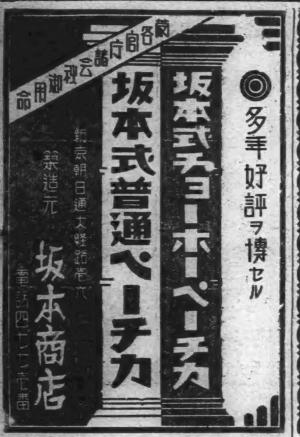
お買ください ないもなし





して歯の脂を取ら

東京市日本横貫館町二丁目一番地



青果委託賣買 屋間卸

特約店 一幅 **支本** 店店 田 電話 長二九八〇香

日御雨人様である ぬ質のみとは 認識麼 出類撮影に腹ず

永清寫眞館 電話五九五二番

基

**資本** 本 金 店 品取目扱 新京堂町四丁目四番一億圓 (全額拂込済) 日本橋通廣告塔東

張會所

其引市內海 他越內地陸 一尚運仲運 股物搬糧輸 丸仲運輸 告

御用命下さい。低級に認過数します







▶目科業營◆ 製機上表新 械 造床敷替疊 兒玉 疊 電話二二九〇巻 新貨幣院(西側)







**編リ八十一番地** 第4、至急御申込相成度候(詳細左肥へ御問合ノ事) 間 四 ケ 月

員(百 名)

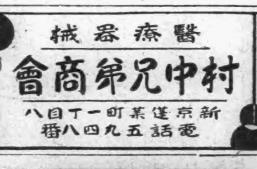
電话三六七七尚

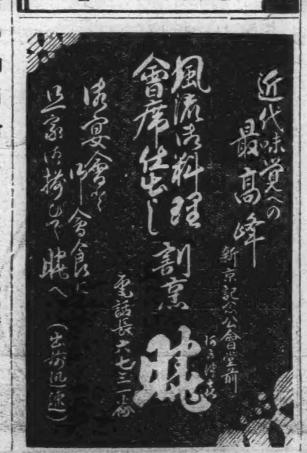
武田商會新京出張所 新京富士町三丁目二三 新京富士町三丁目二三 造 贩

多少に拘らず

邦 文タイピスト 養生 所日本タイプライター株式會社











防空流習賞習

の防盗に制する職族大江軍難正の實習指導があつ堂において無教法、防療法等防盗演習の實習を行新京國防婦人会棲配、日本緒、日宗三、婚託北、

京昌線旅客の京昌線旅客の

質の遺留品

發見さる

# も加はる

## 共匪は黄泥河子東方へ

一 第二名 一 第二名 一 第二名 る身であり乍ら顔色さへ變へ る身であり乍ら顔色さへ變へ で女を除く者は何れも皆捕縛 要され集地へ向けて鞭打たれ つつ進行中である、而して人 質となつた日本婦人は年齢三 五十嵐上等兵

即師形をとり目下これに肉迫中であると 當地濟程によれば去る二日の一道撃中 **老部隊共匪を包圍** ナ 附 近

二割値

下げ斷行

備に萬澄淵なきを期してゐる 他人所有の

去る四月十七日新京特別市西 田本学家は佐藤の逃走後数か 中国を静板し何れにか逃走被 中国を静板し何れにか逃走被 中国を静板し何れにか逃走被 中国を背景があるかの如く髪ひ養 中国を背板し何れにか逃走被 中国を背景があるかの如く髪ひ養 古煉瓦を賣る 者はもとより全論小商工業者 合の創定は地元新京小商工業者 反動の烽火を揚げ数回に亘つ 問題として全満商工會

以つて見られてゐる

五分は加入機内負債都会二個 の減價を以て消組に加入せざ る補州國官應方面に販路を練

普通學校の

映寫機到着

ので近く父兄會を開いて報告

成績は上々であつた。

に於て人質の遺留品多数を設成北方約五邦里黄泥河子附近地撃中の田中部隊は哈昌巴樹地野の田中部隊は哈昌巴樹

局は今後の不祥事を未然に防 きの有様であるが、新京鐵路 が、新京鐵路

むこゝに反消地下運動は俄然

四月中の料亭水揚

萬余圓增加

國都景

氣旺ん

機に植つけた、范家屯神社に をさる二十九日新京神社に機 **浄服店員菊盛正元氏(二五)** 新京驛の窃盗

権ニ本を献納した

樅樹の献極

四度場の五分會では六日午後一時から開念公會四度場の五分會では六日午後一時から開念公會

猩紅熱さ

がはやる の脅威

デフテリヤが發生

昨日現在で廿一名

の急追に

面目

一新さるゝ

は五日黎更選に

共匪を撃退

**聞をもつてモヒの密置計畫中一の跡に難覚および魚菜店をフェー等にて費消し残金五十」に七戸増加して十七戸とし** 

フェー等にて要消し残金五十 た金は新京城内料理店吉林カ た金は新京城内料理店吉林カ た金は新京城内料理店吉林カ

市場の増改築も認可が選集し市場の増改築も認可が選集し た魚栗郷を地下壁に移し同時た、改樂設計は吉野町に面した、改樂設計は吉野町に面した。

船町二丁目に假養業所を設け増加となる、なほ工事中は入門の政帯のため

簡寫林(三十一)住五月二日 真新京城内西三道衛門牌五號 東体番號第三〇四一五號服者 電都美用馬車人力車管樂組合 正直洋車夫

雜貨、野菜賣場も増設

吉 大日から開始

の以よく、道路の補修の開店が遅れた吉野町

吉野町市場

狗らずなは機々申 徳島女子師範から

新京高女へ挑戦状

來る十日籃、排球の試合

開放中であるが、融みものは

で浪曲愛好家を嬉ばせてゐる

百人順、天野屋利兵衛等全て

传点

九日兩夜◀

玉置眞吉先

永田春雄氏 3. 名花宮川幸江 庆招聘

模範舞踊大會開催

->日本ダンス界。權威者4-

八組合で

柔道春稽古

拶のため來社

立之三書伯は六日

所答察課に特任する

地下潜行の反消運動

俄然、表面に現はる

より市内西木願寺で告別式をとり市内西木願寺で告別式を日午後五時死去六日午後五時不五時死去六日午後五時

十さんの阿腹場小學

家庭的、自由と氣樂本意の新京閣

告

0

御

用

命

は……電話三三〇〇番への

古田總務司長 嚴父逝去

日午後二時より東京市杉本へ向つた、尚都儀は來 **萩鑑二ノ入三の自宅に於て執** 

京中中郵便局、教育市内各郵配の次十として定智ある海々木米岩師は新な悪の家斗としている。 新友派の泰斗 壽々木米若

計二十六國五十銭在一丁時價五國、その他

酒

日滿較式庭球

精派出所に国出でた

本年は一層盛大に

本社後援で十二日西公即で

の方は左記へ

上 賞の場所歸國の爲至急 名在

祉

和洋百貨

じます

滿洲製油珠會社 新

迅速叮 荷 日 ラソ

表替真然



也本 實用と經濟、お氣輕本位の新京閣 

(宣任用)

安東式ペチカ

四東

名ですれる、香味の低中に概が一

概子は、武派になってうつ

つでも創形のときお呼び下さいまってれでいっても

「有鍵う! お世話を掛けます ・ 変様して僕にゐて下さるん ・ 変様して僕にゐて下さるん

女は、あのお母さんと、たつた

本地區階間町五番地、町田駅選奏 い値を付ると、さら()と、東京 い値を付ると、さら()と、東京 のでにはなると、さら()と、東京 のでは、それでは今橋きませう。

界信也、二十三歳と、肥めて差出

(映業上位)

志秀

なる。元からこんな所にお在な 「えん」

堂水 溝

1

小賣

用化學

究所製品

| 横板吹付放作業迅速美麗(御一報次第念上)| 横板吹付放作業迅速美麗(御一報次第念上)| | 横板吹付放作業迅速美麗(御一報次第念上)

柳子は陛下へ下りてしまった。 と、脳つたが、直ぐ、 を でき出したすうな性名ですね、 でもの では、 ででは、 でであって あるやうです。 競女は、 いったも 続だが !

く慣みの種が出来たやうに思はれ ●永久掃除不要●

專賣持許出願中

受附番號一三六五

品一下天 看護婦。豐慶應看護婦會 人に看護が大 事!

絶對他。進隆は許さめ れ善な油會社の



婆羅門

新京唯一の鑛泉蒸氣浴こはどんなものか、一度御入浴の方は其の快感を御忘にならないでせう一人毎に特許寝台附です。最近十數年來の神經痛、慢性胃腸病。婦人病。皮膚病、痔疾、不眠症、月經不順中風、動脈離がどしく全快致して居ります。 一種経痛 リウマチス、便秘、不妊症、慢性胃腸病。婦難病がどしく全快致して居ります。 人病 皮膚病 痔疾 不眠症、月經不順 中風、動脈應 一 でせう 一人毎に特許寝台附で、す

今回別間デ碁席ヲ開キマシタ初步カラ教授シ石 川洋 行 銀 店 電話ニ四大 開浴時間(至 新京鑛泉蒸氣浴所 ーデャン等も備へてありますテ のプロの出版







合服。御用意は

各地流質品

富

取

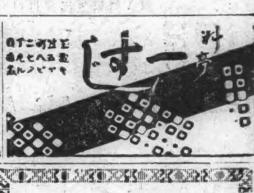
弊店で

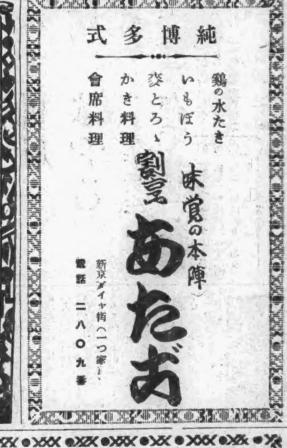
電五六六九哲

語三八三〇里



古野男公丁目・・・・ 衣裳の陳列會 春陽の 村岡冥服













青

葉

ス

